

“み入り” “み入り” の測定結果については6表、図-4に示した。

41日間飼育の結果は 平均値 10.2～19.7 g、生殖腺指数では 2.9～6.4%の範囲にある。かにかま給餌区が最も大きく、生殖腺重量で19.7 g、生殖腺指数で6.4%、続いて、同程度でモイストペレット給餌区 18.5 g、6.3%、アナアオサ給餌区は一段と小さく 10.2 g、2.9%である。即ち試験区ごとに 比較すると次の関係になる。

$$\begin{array}{ccc}
 19.7g & 18.5g & 10.2g \text{ (GW)} \\
 \text{かにかま} & \geq & \text{モイストペレット} & > & \text{アナアオサ} \\
 6.4\% & & 6.3\% & & 2.9\% \text{ (GW/BW} \times 100)
 \end{array}$$

GW、GW/BW×100 双方についてかにかまとモイストペレット間に有意な差はなく（危険率10%）、それぞれとアナアオサの間には有意な差がある（危険率5%～1%）。（7表）。

6表 測定結果（み入り）

7.21

試験区	個体数	生殖腺重量 (GW) (g)		生殖腺指数 (GW/BW×100)	
		平均値	偏差平方和	平均値	偏差平方和
かにかま	8	19.7±7.4	443.2	6.4±2.7	57.5
モイストペレット	9	18.5±6.1	337.0	6.3±2.0	36.5
アナアオサ	8	10.2±7.0	386.0	2.9±2.0	31.1

7表 “み入り” の検定

試験区別	GW	GW/BW×100
かにかま/モイストペレット	1.2 < 6.14 (15, 0.10)	0.1 < 2.13 (15, 0.10)
"/アナアオサ	9.5 > 8.25 (14, 0.05)	3.5 > 3.30 (14, 0.02)
モイストペレット/ "	8.3 > 7.19 (15, 0.05)	3.4 > 3.04 (15, 0.01)

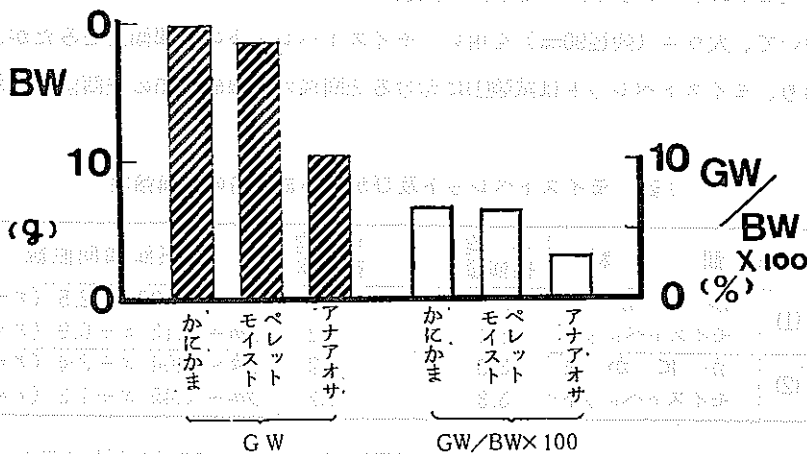


図-4 餌料種類別“み入り” (6.9～7.21)